

新しい壺分町児童公園を一緒に考えよう

壺分町児童公園ワークショップ

第6号 ニュース

発行：生駒市

平成19年10月から地域のみみな考えた「壺分町児童公園」がついに完成し、平成21年6月にオープニングセレモニーが行われました。

「できることは自分たちでやろう！」と作業にもかかわり、みんなが力をあわせてできたこの公園に思い出もできたのではと思います。

ここからが始まりです。みんなで手を入れたこの「壺分町児童公園」をもっとすてきな公園として育て守っていきましょう。



コミュニティパーク事業に参加して

壺分町東自治会 会長 塚田 美博



当自治会の大きな「壺分町児童公園」を、もっと多くの会員にコミュニケーションの場として利用してもらえればと、コミュニティパーク事業に応募し、市と協働による市内で3番目となる公園リニューアルに取り組むことになりました。

この事業は自治会を核に各団体の参加を得ました。最初は、不安で気の遠くなるような作業に思えましたが、いろんな方からのアドバイスをいただき、イベントを組み入れながらワークショップを重ねるうちに、みんなが気軽に意見を出し合い、つくり上げていくことが楽しいものとなってきて、だんだん先が見えてきました。

公園の顔であるエントランスにはシンボルツリーの植樹をし、小グラウンドの整備、花壇づくり、果樹園等の植樹、健康遊具の設置、芝生等の休憩コーナーも設けました。公園の愛称も昔の地名を引用し「おさき公園」と名付け、お陰様でオープン以来、子どもからお年寄りまで幅広く利用されています。

また、老人クラブ(壺寿会)を中心に自治会や子ども会、利用者も加わり維持管理を行っています。夏場の散水や草刈り等にはたいへん苦勞しましたが、昨年末には、果樹園の美味しい温州みかんを収穫し、皆で楽しむことができました。

今後、この公園が住民皆さんのコミュニティの輪を拓ける場として、活用されることを願っています。

愛称は **“おさき公園”** です



オープニング セレモニーのようす！



生まれかわりました！

